

【NEWS RELEASE】

2025年1月22日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行「大学研究者支援プログラム」の開始について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）傘下の株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下、「三井住友銀行」）は、2025年4月より、大学研究者の研究活動を支援する「大学研究者支援プログラム」を開始いたします。

SMBC グループでは、これまで、社会課題を起点とした研究・事業創出に向けて京都大学と連携した SMBC 京大スタジオの開設(※1)や、大学の競争力強化や大学と金融機関の新たな連携モデル構築に向けた筑波大学との包括的連携協定の締結(※2)等を進め、社会課題解決に取り組む人材の輩出、事業創出・社会実装を目指しております。また、2024年8月に開始した「大学スポーツ応援プログラム」(※3)では、大学の運動部・体育会に所属する学生が「学業」と「スポーツ」を両立させながら、努力、挑戦を通じて心身ともに健やかに成長し、社会で活躍する人材となることを支援しております。こうした様々な活動を通じて、社会課題の解決や社会の持続的成長を実現する上での基盤ともいえる大学の教育・研究分野に対する取組を進めてきました。

一方で、日本国内の大学研究を取り巻く状況としては、研究者の報酬水準や雇用環境の不安定さ等を背景に、博士課程への進学率は年々低下しており、研究費の減少も相まって日本の研究力の国際的地位はここ10年で低下しています。研究者が、将来への不安を感じることなく、自身の知的好奇心に基づき探求し、中長期的な時間軸で研究に集中できる環境を作ることは、日本の研究力向上や人類の知の進歩に繋がるだけでなく、社会におけるイノベーションの創出、社会課題の解決、ひいては日本の再成長に繋がると考えております。

今回のプログラムは、三井住友銀行が、大学の研究者を対象に、原則1名あたり年間最大500万円、4年間の支援を行うものです。特に、社会課題の解決に繋がる研究のうち、産業化・社会実装を目指す研究や、ブレイクスルーに繋がる基礎研究に取り組む研究者を対象とする予定です。本プログラムの対象となった研究者の方には、金銭的な支援に加え、研究の事業化支援や金融経済教育等、各人の抱える課題に応じた SMBC グループならではのサポートも行う予定です。

なお、対象者の選考にあたっては、SMBC グループの事業者としての目線に加え、外部のアカデミア関係者にもご協力いただき、公正な審査を行います。

また、本プログラムにつきましては、2025年4月頃に三井住友銀行のホームページ上で具体的な募集要項等をお示しする予定です。社会課題の解決やイノベーションの創出に繋がる、独創的な研究にチャレンジする研究者の皆様のご応募をお待ちしております。

※1 SMBC 京大スタジオの開設

京都大学、三井住友フィナンシャルグループ、日本総合研究所の 2024 年 6 月 6 日付プレスリリース「『SMBC 京大スタジオ』開設について」ご参照

(https://www.smfg.co.jp/news/pdf/j20240606_01.pdf)

<SMBC 京大スタジオ ホームページ><https://smbckustudio.iac.kyoto-u.ac.jp/>

※2 筑波大学との包括的連携協定の締結

筑波大学、三井住友フィナンシャルグループの 2024 年 8 月 1 日付プレスリリース「筑波大学 と三井住友フィナンシャルグループによる包括的連携協定について」ご参照

(https://www.smfg.co.jp/news/pdf/j20240801_01.pdf)

※3 大学スポーツ応援プログラム

三井住友フィナンシャルグループ、三井住友銀行の 2024 年 5 月 8 日付プレスリリース「『大学スポーツ応援プログラム』の開始について」ご参照

(https://www.smfg.co.jp/news/pdf/j20240508_01.pdf)

以 上